

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院小児科に、慢性腎疾患で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学小児科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

成人期に達した小児期発症慢性腎疾患患者の成人医療への移行(Transition)に関する実態把握のための調査研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学小児科学講座 講師 島 友子

3. 研究の目的

移行医療に関わる施設や診療科の成人医療への移行(Transition)の実態を明らかにし、移行医療の認知・体制の整備の変化を明らかにする

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

小児期に発症した慢性腎疾患の患者さんで、

- (1)2021年1月1日から2022年12月31日までの間に当院小児科から成人医療施設へ紹介した方、
- (2)2022年12月31日時点で当院小児科外来で経過観察を継続している18歳以上の方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、生年月、性別、原疾患、診断時の年月、移行(転科)時年齢、移行(転科)先の医療機関の種別、移行(転科)に際しての管理状況、学歴、就職状況、最終受診時の腎機能や医学的管理状況に関する情報です。

(3) 方法

調査票を用いた後方視的研究で、2023年4月に日本腎臓学会評議員、日本小児腎臓病学会代議員が在籍する施設、診療科に対して調査票を送り、データセンターで結果の集計を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

本研究は厚生省研究補助金による研究であり利益相反はありません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医科大学小児科学講座 担当医師 島 友子

TEL : 073-447 - 2300 FAX : 073-444 - 9055

E-mail : yukotk@wakayama-med. ac. jp